

健康ひろば

子どもの健康に関すること 保健医療係 ☎ 23 - 2346

日時	行事	場所
4/14(金) 13:00~14:00	① 1歳6カ月児・3歳児健診	ゆとろ
4/19(水) 10:00~16:00	② すくすく相談	ゆとろ
4/26(水) 13:00~15:00	③ 歯科健診・フッ素塗布	ゆとろ
5/11(木) 13:00~14:00 13:45~14:00	④ 4カ月児・10カ月児健診 ⑤ BCG接種	ゆとろ

①④⑤対象の方には個別に案内をお送りします。

②③ご希望の方は事前にお申込みください。

各種検診 健康推進係 ☎ 23 - 4044

日時	行事	集合場所
4/12(水) 7:55~8:10	バス送迎検診	ゆとろ

検診項目：特定健診、胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、骨粗しょう症

ご希望の方は事前にお申込みください。

この他にもご自身の都合の良い時に行える検診もあります。

健康に関する相談や教室 健康推進係 ☎ 23 - 4044

日時	行事	場所
4/11(火) いずれも 4/21(金) 9:30~12:00 4/27(木)	健診結果説明会	ゆとろ

対象の方には個別に案内をお送りします。

実施医療機関

医療機関名 (五十音順)	電話番号	検(健)診	予防接種			
		特定健診・ 後期高齢者健診・ 肝炎ウイルス検診	4種混合・ 不活化ポリオ・ ヒブ・水痘・ MR・DT	小児肺炎球菌・ B型肝炎	日本脳炎	高齢者 肺炎球菌
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522	●				●
勤医協当別診療所	23 - 3010	●	●		●	●
さわざき医院	25 - 2055	●	●	●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040				6歳~	●
とうべつ内科クリニック	22 - 1313	●				●
堀江病院	22 - 3111	●			6歳~	●

予防接種 (個別) 保健医療係 ☎ 23 - 2346

● 高齢者肺炎球菌予防接種

今年度 65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、60~64歳で障がいのある方が対象。

● 小児期定期予防接種

4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT・小児肺炎球菌・B型肝炎・日本脳炎は個別接種です。

実施医療機関へ事前にお申込みください。

※検診・予防接種の対象年齢や他日程など詳しくは、保健福祉課発行の「ゆとろ発信！健康だより」または「ゆとろ発信！あかちゃんだより」でご確認ください。

※検診については、町ホームページからも日程の確認や申込みができます。

当別町 がん検診



広告

広告

急病時・夜間の受診先

■ 町内の救急当番医

内科

日	月	火	水	木	金	土
						4/1 勤医協
2 とうべつ内科	3 堀江	4 さわざき	5 堀江	6 堀江	7 堀江	8 堀江
9 勤医協	10 スウェーデン	11 堀江	12 堀江	13 堀江	14 堀江	15 堀江
16 堀江	17 勤医協	18 とうべつ内科	19 堀江	20 さわざき	21 堀江	22 堀江
23 堀江	24 堀江	25 勤医協	26 堀江	27 堀江	28 堀江	29 スウェーデン
30 堀江	5/1 堀江	2 堀江	3 勤医協	4 とうべつ内科	5 堀江	6 さわざき
月～金曜日		19時～21時				
土曜日		14時～17時				
日曜日・祝日		9時～12時、14時～17時				

■ 江別市夜間急病センター

内科 小児科

急病で比較的軽い病状の方の応急処置などを行います。

- ・ 受付時間 18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
- ・ 電話番号 011-391-0022（江別市錦町14-5）

急病時の相談先

■ 北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間検索できます。

- ・ フリーダイヤルは 0120-20-8699
- ・ 携帯電話からは 011-221-8699
- ・ インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

■ 北海道小児救急電話相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

- ・ 受付時間 19時～翌朝8時
- ・ 自宅・携帯電話からは #8000
- ・ ひかり電話からは 011-232-1599



いきいき
健康生活

検診を受けて欲しい！5つの理由

元気な時は検診が面倒に感じたり、後回しになりがちです。しかし、病気になると『もっと早く気がつけなかったのか…』と後悔することもあるかも知れません。病気を発症する前に、その芽を摘む検診のメリットを考えてみましょう。

① 体の変化に早く気づける

高血圧や糖尿病、がんなどの生活習慣病は自覚症状が出ないことがほとんどで、症状が現れたときには重症だったというケースも少なくありません。検診が重要なのは、自覚症状のない段階で異常をいち早く気がつくことができるからです。

② 異常が進む前に改善できる

自覚症状のないちょっとした異常でも、その異常の重なりが時間をかけて、深刻な病気を引き起こすことがあります。体重やウエストの変化は日常でも気づきやすいポイントですが、目に見えない体の中の変化を知るためには血液検査などの詳細な検査を受けなければわかりません。

③ 病気を防ぐことができる

検診結果をきっかけに自分の体の変化に興味を持ち、毎日の食事を変える、運動をするなどの改善が生活習慣病の予防につながります。

④ 医療費が節約できる

生活習慣病の前兆や悪化に気がつかないまま重い病気を発症してしまうと、医療費が家計を圧迫するだけでなく、治療にも時間がかかり、自分自身や家族の暮らしにも大きな影響を与えます。

⑤ 町の助成でお得に検診が受けられる

町では健康保険の種別に応じて、検診費用を助成しています。病院などで同様の検診を受診するよりも非常に安く受けられ、自分にあった受け方を選ぶことができます。詳しくは、広報4月号と一緒に配布している「ゆとろ発信！健康だより」をご確認ください。

▼詳細 保健福祉課健康推進係 ☎23-4044

広 告